

第3回 鹿骨小学校・松本小学校 統合準備委員会 議事録（要旨）

【日 時】

令和6年4月25日（木）18時30分～19時20分

【場 所】

松本小学校 3階グリーンルーム

【説明内容】

1 統合改築スケジュールと諸課題について

- ・統合事業・改築事業のこれまでの経緯と今後の流れについて説明。
- ・統合にかかる諸課題について確認。

2 校章の制作について

- ・前回会議以降、両校で選定したデザイン案を基にして印刷会社に数案清書してもらい、再度学校から意見聴取を実施。
- ・改めて両校の意見を反映させたデザインを最終案として提示。

3 通学帽の制作について

- ・両校で前回会議での意見を踏まえて協議をしてきた結果、費用面にも考慮しつつ、男女ともに使いやすいハイバック型で鹿骨地域の大地や自然をイメージした色をベースに、視認性を高めるための差し色を入れた帽子を提示。
- ・5月中にサイズ調査を計画しており、販売元からサンプルを借りて、サイズ調査の際に活用する予定。

4 学用品全般の方針について

- ・在校生保護者向けに周知するための通知内容を確認。
- ・5月中にテトルで保護者へ周知予定であることを確認。

5 学校部会・PTA 部会について

- ・2月に1・2年生を対象に児童交流を行ったことを報告。

【意見交換内容】

校章の制作について

- ・校章のサイズを縮小したときに細い線で描かれている箇所はデザインの通り表現があれ
るか懸念される。
⇒校章のサイズは通学帽が一番小さくなるが、制作会社に相談しつつ、必要があれば隣
り合う線の間隔を広げることや、線自体を太くするなど調整を行う可能性がある。(事
務局)
- ・今回提示したデザインについて了承をいただいたため、関係備品の発注に向けて進めて
いく。(事務局)

(※校章デザインについては最終決定した後、区ホームページ上で公表予定です。)

通学帽の制作について

- ・今回提示した仕様について了承いただいたため、製作に向けて進めていく。(事務局)
- ・サイズ調査を5月中に行うと説明があったが、どのような方法で行うのか。保護者が立
ち会う場合にどういった流れになるのかが気になる。
⇒サイズ調査、サンプルの使用の仕方は学校次第になる。過去の統合校では職員室前に
展示し、保護者と児童と一緒に確認する様子も見られた。(事務局)
- ・女子児童は髪を縛ったりすることを想定して大きめのサイズを選ぶことも考えらえる。
- ・新しい通学帽が納品されてからサイズの変更はできないため、サイズ調査のやり方につ
いては、トラブルがないよう改めて学校側と調整していく。(事務局)
- ・学校公開に合わせてサイズ調査時期を6月下旬にすることは可能か。
⇒サイズ調査の実施期間内に提出がなかった世帯の対応を行う時間を設けることを考
えると、5月中には実施したいと考える。(事務局)
- ・通学帽のサンプルは可能な限り多く確保できると良い。
⇒鹿骨小は既存の通学帽と規格が変わらないため、それを踏まえて調査を進めてもら
いたい。(事務局)
- ・サンプルの数については学用品販売店と調整する。また、サイズ調査の実施期間につい
ても十分な期間を設定できるよう学校と相談していく。(事務局)

学用品全般の方針について

- ・5月中には在校生の保護者へ通知を配布したいと考えている。(事務局)
- ・統合後も体育着は継続して使用可能となっているが、「松本小」や「鹿骨小」と入っているものを継続して使用しても良いのか。
⇒お見込みのとおりである。したがって、一定期間は両校の名称・校章が入った体育着を使う児童の混在が見込まれる。(事務局)

学校部会の活動について

- ・両校で考える今後の児童交流については、日光移動教室で両校の5年生が1日目、2日目と肝試しや日光彫などの体験学習を一緒に行うことを計画している。その姿を下級生にも伝えていけたら良いと思っている。(松本小)
- ・1、2年生は2月に児童交流を行い、児童がウキウキしながら松本小へ行ったことを覚えている。交流の様子を見て、子供たちはすぐに仲良くなるという印象を持ったので、今後も両校で連携しながら、このような活動をできるだけ多くできるように考えていきたい。(鹿骨小)

以上